

きすな

第
37
回号



令和6年度『栗野の夏まつり』より 児童たちの手作り行燈

いぶらちん



岩野田北自治会連合会
岩野田北まちづくり協議会
会長 平木 猛

岩野田北自治会連合会会長として長くもあり短くもあると感じました二年間、本当にありがとうございました。

自治会執行部、まちづくり協議会、自主防災はじめ、それぞれ各部署の中で防災訓練、夏祭り、二〇歳のつどい等多くの催事が行われました。

また、栗野台南側道路に関し、市役所(基盤整備部)や岐阜北警察署(安全部)に何度も陳情に行かれ努力されたまちづくり協議会の皆様には頭が下がる思いで一杯です。

近年、自治会から退会される個人及び自治会に今後の岩野田北自治会連合会がどの様に対処すれば協力していただけるか、現在努力されている自治会役員の皆様の事を思うと淋しくなる事があります。

令和六年度初めより後任の方々が少しでも負担にならず、自治会役員の方達が役割分担できる様知恵を絞り、岩野田北自治会に入り人生百年の生活の中、会員同士が行き来し、顔と名前がわかり安心して安全で住みやすい町になったと思える岩野田北地区なることを願い、退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。



祝



岩野田北自治会連合会

令和7年1月12日(日)

『二十歳のつどい』

於：岩野田北小学校体育館



令和7年1月12日(日曜日) 午前10時から岩野田北小学校体育館で「二十歳のつどい」が開催されました。

式典は、「開会の言葉」から「君が代斉唱」、「主催者挨拶」、「記念品贈呈」へ続き、「来賓祝辞」では岐阜市長から、二十歳の節目を機に、考えてほしいことと大切にしてほしいことの2つ、『他者への感謝の念を抱くこと』『生命の尊厳を理解し、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合うこと』が紹介されました。

来賓の紹介では、小学校生活を支えてくれた恩師の紹介に続き、参加者を代表して清水翔矢さんが「誓いの言葉」を述べ、「閉会の言葉」で式典は終了、その後、記念写真に収まった後、再会した友人等で写真を撮り合ったり、語らいの輪が出来たりと会場は暫し熱気に包まれました。



令和6年度 事業報告

11月10日(日) 岩野田北地区防災訓練を実施

令和6年度は、参加者：総計約430名《市防災課・地域派遣職員(7名)、関連団体(水防団・消防団・日赤奉仕団・女性防火クラブ約100名)、地域住民・自治会長(約320名)》で、より現実に近い防災〔自らを守る(自助)、共に助け合う(共助)〕に重点を置いた訓練を実施しました。

(1)各地区から、避難所(岩野田北小)への移動→集合・参加者の把握→全体会開会式後、消防団の実技訓練の参観→各ブースへの移動

(2)住民参加体験型の4つのブースの設営

《A 水防団ブース》…土嚢づくりの体験

《B 日赤ブース》…「自分たちでできる応急手当」の体験

身近なもの(三角巾、ゴミ袋・ネクタイなど)を使い、自分や家族・近くの人を守る

《C 女性防火クラブブース》…「我が家の防災対策を見つめる」体験

非常食や防災対策グッズの紹介、我が家の安全対策・避難のポイント紹介など

《D 自治会ブース》…「防災倉庫の資機材・物品の把握、簡易トイレ・避難テント・簡易リヤカーの組み立て」体験

(3)自宅への持ち帰り資料『防災・減災の宝物に』の配付

参加された方だけでなく、家族みんなで「防災・減災」を話し合えるように資料を配付

- ① ハザードマップで地域実態を知る。
- ② 緊急避難場所や避難所を確認する。
- ③ ブース体験の情報「応急手当の資料、『岐阜市の安心読本』紹介、我が家の安全・防災備品チェック、倉庫資機材一覧」など



岩野田北まちづくり協議会

令和6年度、岩野田北まちづくり協議会は発足20周年を迎えました。この間、活動は住民有志中心や、自治会と各種団体のみ参加の時期があったり、様々な変遷を経て現在の姿(自治会を中心に各種団体・住民有志・学校・公民館等が連携)に至りました。

令和2年度には、皆さんから意見を寄せていただき、「岩野田北まちづくりビジョン」を策定し、ビジョンに基づき、自治会をはじめ地域ぐるみで、取り組みを進めています。

笑顔に溢れた賑わいの場を 昨年度に続き復活できました!

日時:2024年8月3日(土) 午後5時~8時

場所:岩野田北小学校(グラウンド&体育館)

地域の「絆の創生」を目指し、三世代交流の場「栗野の夏まつり」を今年度も開催することができ、子どもからお年寄りまで1000人を超える多くの皆さんの来場がありました。体育館では、恒例となった、大人気のお化け屋敷風クイズラリーに、子どもたちの大きな叫び声と笑い声があふれ、グラウンドは、バザーやゲームコーナーなどに、笑顔いっぱい仲間や家族連れでにぎわいました。会場全体が人込みで埋もれ、賑やかな中にも、和やかな雰囲気にも包まれました。新企画の子供向けサイエンスショーも好評で、継続を望む声が多く聞かれました。

自治会、各種団体をはじめ、地域の皆さんには、会場の設営・撤去から運営、警備、救護、見守り及び交通整理等々ご協力いただきました。また、協議会設立20周年を契機に、地域内外の事業所などの皆さんにもご支援をいただくことができました。皆さん本当にありがとうございました。

今後も多くの皆さんに喜ばれる「夏まつり」を継続・開催するため、皆さんの格別のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、今年度のバザーチケット販売に際して、不手際により来場された皆さんにご迷惑をおかけしたことを、改めてお詫び申し上げます。



お化け屋敷会場の様子



バザー会場の様子



児童の手作り灯籠

あいさつ運動の推進

「岩野田北まちづくりビジョン」に掲げる、「あいさつ運動」を令和3年度から推進しています。6年度も、小中学校の協力により児童生徒から、啓発ポスターを募集しました。寄せられた作品は審査の上、優秀作品を決定、表彰状などを贈呈しました。

地域の公共機関、金融機関、店舗などに、応募の全作品を展示しています。

なお、あいさつ運動は、岩野田校区とも連携して推進しています。地域の安全・安心にもつながり、日常的に誰もが参加できるあいさつ運動の輪を、みんなで地域に広げましょう。



青パト防犯活動の実施

地域の安全・安心を目指し、自治会連合会を中心に地域内巡回パトロールを実施。10年以上継続している事業です。

令和6年度 事業報告

鳥羽川美化活動の実施

地域の中心を流れる鳥羽川。地域ビジョンでも地域の自然環境を保ち、享受したいとの思いが皆さんから寄せられていました。鳥羽川の環境美化を進めるように、一昨年度からスタートしました。まずは、寺内橋から月見橋間の左岸堤防の美化活動を継続したいと考えています。

ひまわり美化活動の推進



昨年度から誰もが参加できるまちづくりとして、阪神・淡路大震災の後に芽生えた「はるかのひまわり」の種を配布しています。

命・防災・絆の大切さを伝える趣旨のもとに、まちづくりに活用する一方、全国的な「はるかのひまわりプロジェクト」にも参加することになります。

種は、今年も4月下旬に配布予定です。

まちづくりサロンの開催

毎月第3日曜日午前10時から、地域の「まちづくり」について気軽に話し合うサロンを、岩野田北公民館で開催しています。話し合った結果は、地域のまちづくりに提案しています。2月には、畜産センター再整備計画案へのパブリックコメントを、提出しました。

ホームページ『岩野田北まちづくり協議会』より▶
色んなテーマについて話し合ってますね。



ホームページの運営



広報活動の一環として、また、「まちづくり」の情報共有・継承を目的に、ホームページを開設。地域の情報を蓄積・発信しています。

令和6年度「まちづくり協議会」パネル展に参加

2月24日～3月4日に、ぎふメディアコスモスで開催の、市内50の自治会連合会のうち44地区のまちづくり協議会が出展し、令和6年度の各地区の協議会活動状況をパネルで紹介しました。

各種団体だより

親子ふれあい教室

青少年育成市民会議家庭部会 会長 須田 真里



2024年10月30日 岩野田北公民館 2F
第7回 親子ふれあい教室

今年は社会福祉協議会さんのご協力のもと、計10回の親子ふれあい教室を開催することができました。ふれあい教室開催日には地元のママさんサポートメンバーが駆けつけてくださり、一緒に盛り上げてくれて本当に感謝しております。地域で見守る子育てをこれからも心掛けて、ママさんたちがこの岩野田北地区で子育てを楽しんでもらえるような活動を今後もしていきたいらと思います。



2024年10月8日 木遊館
第3回 親子ふれあい教室

各種団体だより

笑顔で楽しく活動を!

岐阜市赤十字奉仕団岩野田北分団 分団長 小田切 郷子



チャリティーバザーの様子

今年度は、能登半島地震・豪雨災害により防災意識が高まったように思います。私たちもそれを踏まえて活動しました。

6月に主催した公民館講座では「わが家の防災対策」と題して赤十字指導員に【家屋の耐震診断と補強】【家具の転倒予防】などの防災対策や、実際にビニール袋や凝固剤を使つての断水時のトイレ対策について説明を受けました。参加者の皆さんは日頃の備えや対策の必要性を強く感じておられました。

また、11月の地域防災訓練では、万一の災害に備え防災・減災の対策を行いました。「自分たちで出来る応急手当」として、普段私たちは三角巾による包帯法で怪我などの手当をしますが、今回は身近な品物を使つて止血の方法や骨折の処置を説明しました。特に新聞紙・養生テープ・レジ袋を使つての腕の吊り方の体験では、参加住民の助け合いのもと積極的に対応してもらい、より身近な訓練が出来ました。また、今回は体育館内で行われた事で集中できたと思います。

11月の公民館の文化祭では今年度もチャリティーバザーを行いました。今回も可愛くて素敵な品物が並び、大盛況でした。3900円余りの収益金がありましたが、全て災害義援金募金に活用させていただきます。皆様の温かいご協力ありがとうございました。また素敵なバザー商品がありましたら、どうぞお声をかけてください。

その他の活動として岩野田北公民館の全館清掃・長良川清掃・地域夏祭り参加・清流マラソンボランティア・マーサ21の献血啓発活動なども行いました。

これからも赤十字奉仕団員の信条の一つ、「全ての人びとのしあわせをねがい、陰の力となって人びとに奉仕する」のもとに、笑顔で楽しく活動していきたいと思ひます。



岩野田北公民館の清掃



防災訓練にて説明

粟野に子ども達の笑顔を

子供会育成会 校区内会長 木村 景子

令和6年度、岩野田北子ども会育成会の活動は、資源回収、夏祭り、ラジオ体操、グランドゴルフ、通学班内で新一年生を迎え六年生に感謝を伝える歓送迎会、インリーダー活動がありました。子ども会育成会活動のなかで、子ども達が目指す点をご紹介します。

楽しい思い出を育む三世交代交流夏祭りは、小学校での「祭り」を通して、住んでいる粟野の良さや魅力を、子ども達の記憶に残してもらえることを願って参加しています。また、ラジオ体操、グランドゴルフは、地域の方達と楽しく体を動かし、規則正しい生活を送り、健康に過ごすことを目的にしています。

通学班登校、歓送迎会、インリーダー活動は、異年齢の集まりのなかで、相手の立場になって考え動いたり、ルールや目的を共有しながら自分の意見を主張したり、友達の話を受け止め相談したりして、仲間との繋がりや絆を深める良い機会になっています。一人では難しいことも、友達と一緒にできる。「ありがとう。」の言葉から、人の役に立っていることを感じられる。

岩野田北地区に吹く風や自然を肌で感じながら様々な活動を体験し、粟野の方々のあたたかい眼差しを受けて自己肯定感や自己有用感を高めた子ども達は将来、地域に貢献してくれる大人に成長してくれることでしょう。

子ども達の安心・安全・笑顔を守る為、小学校、地域の方達と連携し、各家庭の事情に合わせて無理なく、保護者が力を合わせて元気に活動をしています。

笑顔溢れる活動を目指して

岩野田中学校PTA 会長 加納 栄太

いつも子どもたちを温かく見守り、ご支援いただきありがとうございます。岩野田中PTAでは、「笑顔(Smile)」をキーワードに、楽しく気軽に参加できる参加型ボランティア活動を目指しています。

昨年度から開催している「IWANODA SmileDay」では、中学校の校庭と体育館でキッチンカーやステージ発表、ワークショップを行い、岐阜総合学園高等学校や岐阜城北高等学校との連携企画が大好評でした。今年度からは新たに「Smile morning」をスタートし、通学路の清掃や挨拶運動を行った後、朝の会参観やコーヒータムを通じて保護者同士の交流の場も広がっています。

今後も「出来る範囲で無理なく、楽しく」をモットーに、保護者や役員の負担を軽減しながらも前向きな活動を続け、子どもたちの成長を支える取り組みを進めてまいります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

地域防災の力となる為に

岐阜市北消防団岩野田分団 団長 江川 利法



私たち岐阜市北消防団岩野田分団は、地域の安全と安心を守るための訓練や、自治会等の要請で地域のイベントのお手伝いを行っています。

令和6年度も様々な活動を行ってまいりました。その一部になりますが、活動内容を紹介させていただきます。

まず、8月の岩野田北夏祭りでは場内警備の傍ら、模擬店でのフランクフルト作りに参加いたしました。また、1月下旬には文化財保護デーに合わせて、大龍寺にて消防職員の指導を受け放水訓練を行い、地域の文化財の保護活動の一翼も担っています。



笑顔溢れる活動を目指して

岐阜北地区交通安全岩野田北支部 支部長 鈴木 康弘



皆様には交通安全活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年の県下の交通事故についてですが、人身事故の発生件数や負傷者数は減少したものの、死者数は前年よりもプラス20となり二度にわたり交通死亡事故多発警報が発令されました。

死亡事故の特徴は

【夜間の交通事故が増加】【交差点での事故が増加】【歩行者の事故が増加】【高齢者の死者が6割強】

【自動車乗車中の死者が4割でシートベルト非着用者の死者が半数近くを占める】

北警察署管内については、人身事故225件、交通死亡事故は1件となっています。交通マナーを守ることなど、しっかり対策を怠らなければ事故を未然に防ぐことができるといったことが多くあります。引き続き、安全運転を心掛けていただくようお願いいたします。

最後になりましたが本年で支部長の任期が終わります。支部委員を始め、地区の皆様にはお世話になり誠にありがとうございました。



令和6年度の事業報告

岩野田水防団 団長 野口 弘明

5月26日に開催された岐阜市水防連合演習に参加しました。4月初めから畜産センターで訓練を開始し、当日は岐阜市全水防団と三輪中学校、東長良中学校の生徒と共に「積み土のう工法」などの工法を実施しました。また、6月16日は岐阜市の北部15団の合同水防訓練に参加し、水防工法の共有や意見交換を行ない、近隣の水防団との親交を深めました。

8月3日に行われた岩野田北校区の夏まつりでは、テント張りや防犯などで協力しました。

10月27日は早朝より長良川一斉清掃に参加し、多くのゴミを拾いました。

11月2日は岩野田小学校の課外授業の講師を依頼され、5年生児童50名に水防団とはどんな活動をしている団体であるか説明するなど、防災教育を行いました。

11月10日は岩野田北校区の防災訓練に参加して、水防団の指導により「簡易土のう作り」を多くの住民に体験してもらいました。そして、万が一災害が起きた時、被害が多いとすぐに救助に行けない場合があるので「自分の身は自分で、守る事が大切です」との話しをさせて頂きました。

最後に、岩野田水防団は定員に対して、現在4名ほど不足しております。地域の方々の安心と安全のため、ボランティア活動をしてくれる人を探しております。

どうぞよろしくお願いいたします。



令和6年度の活動報告

岩野田北民生委員・児童委員 会長 宇留野 政司

令和6年度の民児協活動としては、秋の高齢者世帯防火訪問実施に合わせて、見守り高齢者を対象にした訪問を消防署職員の方と同行して戸別訪問を行い火災報知器の設置状況を確認したり、火の取り扱い状況を聞き取りながら防火意識の向上に務めました。



10月には、おひとり暮らしの見守り高齢者を対象に、正月飾りを作成する集いを実施してその作品を地域文化祭に出品する事も出来ました。また、12月には育成会からの招待を受けまして、花もち作りにも参加。明るい正月が迎えられる様に楽しく取り組む事も出来ました。



児童委員の子育て支援「たからばこ」では、音楽グループ「おんがくたまご」をお呼びしてクリスマスソングを演奏していただき、幼児の皆さんは初めて聴く生演奏に最初はびっくりしていましたが、だんだんと楽しそうに体を動かしながら聴くことができました。

令和7年11月には民生委員児童委員の一斉改選があります。岩野田北民児協では四名が退任されますので、後任選定にあたり自治会の皆様ならびに地域の皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

令和6年度の活動報告

体育振興会 会長 加藤 栄司

令和6年度は、6月に開催予定であった「グラウンドゴルフ大会」が雨天中止となりましたが、10月の「スポーツ広場」と11月の「三世代グラウンドゴルフ大会」はどちらの大会も100人前後の方々の参加があり、盛況のうちに終われました事、参加者の皆様には改めてお礼申し上げます。

盛況のうちに終わった大会ですが、開催の主旨として「地域のふれあい」を目的としているのですが、どの大会も参加者の皆さんを見てますと10代半ばから40代ぐらまでの方の参加者がとても少なかったような印象を受けました。日曜開催と言う事で、貴重な休日だとは思いますが午前中で全て終了しますので是非色々な年代の方々に参加していただき、「グラウンドゴルフ」を体験してもらえたらと思います。

最後に、大会運営にご協力していただきました体育振興委員の皆様にはこの場を借りて改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

令和6年度活動報告

岩野田北母子福祉会 会長 水谷 美由紀



母子福祉会は、母子家庭のお母さんを会員としお互いに助け合いながら和気あいあいと活動しています。年に4回を目標に様々なイベントを開催し、母子ともに充実した生活を送れるよう計画しています。

今年度は春の総会後にyogaの先生をお招きし、日ごろの疲れを癒すストレッチを中心にヨガ体験をさせていただきました。年末には、毎年恒例となりましたしめ縄づくりを行いました。藁から縄を編んでしめ縄を作り、それぞれのセンスで飾りをつけて完成させ、世界で一つのお正月飾りを作っています。公民館で作るため、偶然居合わせた利用者の皆さんにお褒めいただけるほど、立派な作品となりました。年度末にはボウリング大会を計画しており、今からとても楽しみです。



今後も会員の皆さんが楽しんで参加できるイベントを企画し、助け合いながら活動の輪を広げていきたいと思ひます。会に参加を希望する母子家庭のお母さん、いつでも歓迎しますのでお気軽にご連絡ください。

女性防火クラブの活動について

岩野田北女性防火クラブ 会長 安江 久美子

令和6年度は活動の機会も増え、地域の方々の参加も可能となり有意義な一年でした。クラブ員の活動としては、防火防災に関する知識・技能を習得する為の講習を受ける機会がありました。

防災訓練では、災害時の仮設トイレの重要性等、自治会作成の防災減災の資料を参考に地域の方々と共に価値のある学びや体験が出来たと思ひます。

出初式では、岐阜市北消防団岩野田分団が岐阜県消防操法大会にて優勝、表彰されました。日頃の訓練の成果を発揮された素晴らしい結果だと思ひます。その後、分別行進、一斉放水などの訓練を見学しました。

令和7年度も消防団、地域、役員の方々と共に力を合わせて、火災予防、訓練に協力していきたいと考えております。

社会福祉協議会岩野田北支部 事業報告

自治会連合会や民生児童委員協議会をはじめ、多くの地域団体をもとに評議員会、理事会を構成し事業活動を決めています。日常的には事務局委員会が事業の運営に当たっており、事務局委員は福祉委員を兼ねています。

●「ふれあい・いきいきサロン」

岐阜市社会福祉協議会の統一事業です。岩野田北支部は、講師による「講座」、高齢者の集い「お茶のみ会」「わかかさ同好会」を行っています。

①講師による「講座」

岩野田北公民館と共催で、原則第3水曜日10:00～11:30岩野田北公民館で開催しています。今年度はSG会の協力を得て、新たに4回の健康講座を開催しました。人気の「歌って笑って健康づくり」(藤沢玲子)の参加者数はコロナ以前に戻りました。

②高齢者の集い

「お茶のみ会(お茶)」は、岩野田北公民館で第2火曜日に、「わかかさ同好会(わか)」は「東粟野公民館」で第4月曜日に、いずれも8月と3月は休みで、10:00～11:30に行っています。岐阜市社協、包括支援センター岩野田、SG会(地域の介護施設の理学療法士等の専門職の会)の支援も受け、支部福祉委員も加わって、体をほぐす簡単な体操、フレイル予防運動や食べ物のこと、脳トレクイズ、ゲームや歌唱、そして最後は誕生会・ハッピーバースデーを大声で歌っています。

参加者数の平均は、「お茶のみ会」が27名、「わかかさ同好会」は21名です。

2024 参加者数		
月	お茶 人数	わか 人数
4	27	24
5	28	22
6	28	24
7	28	20
9	26	22
10	24	18
11	27	17
12	28	21
1	25	21
2	23	23
平均	26.4	21.2

●社協通信の発行

今年度初めて社協通信を発行しました(岩野田北まちづくり協議会ホームページに掲載)。

●「岩野田北地域のちょこっとお助け隊」活動の支援

- ①岩砂ローズガーデンの秋祭りに参加し、皿回しを披露しました。
- ②愛の家グループホーム利用者とゲームや歌で交流しました。
- ③いきいきサロン参加者とメッセージカードや脳トレで交流しました。
- ④お助け隊通信を発行しました。



「ちょこっとお助け隊」の皿回し

●「Onelぱくキッチン」のお手伝い

毎月第3土曜日に、「You&Iの森 いわのだ」で行われる子ども食堂に、3名の福祉委員が、食事つくりや子供たちとの遊びなどに参加しました。

●「子育て支援サロン」として支援

青少年育成市民会議家庭部会「親子ふれあい教室」が10回開催されました。この事業を市社協の選択事業としてしています。

2024年 講座参加者数

月	講座名	人数
4	岐阜市の介護保険について	35
5	リンパ体操で健康づくり	35
6	健康講座 口腔機能と衛生	22
6	我が家の防災対策	38
7	悪質商法被害防止教室*	40
8	サマーコンサート	69
9	健康講座 快便を考える	19
10	骨粗しょう症予防教室**	41
10	地震の話	31
11	歌って笑って健康づくり	51
12	園芸教室	33
1	健康講座 食べ物の話	30
2	健康講座 尿の話	44
3	岐阜の伝え話	36

* 講座前に合唱(パンペンコール)
** 並行して骨密度測定実施



「歌って笑って健康づくり」



「お茶のみ会」での体操の様子



「わかかさ同好会」ゲームの様子



「親子ふれあい教室」



岩野田・岩野田北コミュニティバス等運営協議会 事業報告

令和7年4月から祝日も運行します。

令和元年(2019年)9月に試行運行が開始し、令和4年に本格運行に移行しました。令和5年12月から令和6年11月の運行継続判断期間を経て、令和7年4月からの本格運行継続が決まりました。また、4月からの祝日運行についても、2月の岐阜市公共交通会議、岐阜運輸支局への運行計画変更手続きを経て、正式に決まりました。

●運行経費

令和4年～6年の運行単価は322円/Km、ぐるっとバスの1日の運行距離は128.4Km(1周21.4Km)、年間の運行日数は294日で、年間運行経費は1215.5万円と試算されます。

●地区収入(地区収支目標)

運行の継続には、地区の70才以上の高齢者密度(人口/地区面積)に応じた収入が必要です。令和6年度からは運行経費の15%から13%以上に、赤字補填額は1,050万円から1,260万円以下に緩和されました。

地区収入はコミバス利用料金と車両広告料です。乗車利用料金120万円、車両広告料金145万円が見込まれ、地区収入目標を達成しています。

●広告協賛事業者(順不同、敬称略)

地区収入の55%を広告料が占めており、ぐるっとバス運行を支えています。

岩野田北地区8業者、岩野田地区7業者は令和2年度以降協賛をいただいております。令和5年度から勝栄工業に加わっていただきました。

岩野田北ルート地区(8業者)

かとう整形外科クリニック	カワサキ保険	岐北厚生病院	中島建築
勝栄工業	原尾不動産	萩建設	増田医院

岩野田ルート地区(7業者8件)

岩砂病院・岩砂マタニティ	今井整形外科	神谷新聞店	米金商店
ふじさわクリニック	平成調剤薬局	三田洞歯科医院	

●利用状況

令和6年度(4月から令和7年1月まで)は、月平均1,150人、日平均は46人で、R5年度より月平均で50人、日平均で3人の減少でした。なお、令和6年4月の利用者は過去2番目の1,301人でした。

また、試行運行開始から令和7年1月までの累計利用者数は68,406人で、令和6年度(4月から令和7年1月まで)の利用数は11,499人です。

年度別乗車人数

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
月平均	909	908	1,019	1,083	1,202	1,150

R1年:R1年9月～R2年3月

R6年:R6年4月～R7年1月

●バス停乗降調査

令和6年度の乗降調査は、5/27～6/1と12/2～12/7の2回行われました。グラフは2回の調査について、各6日間の乗降者数を合計し、日当たり乗降者数に換算し、多い順に並べ替えました。表はそのベスト8です。表の順位は全体の順位です。下岩崎の昨年は12番目(2.4人)でした。ベスト25で見ると、岩野田北ルートの乗降者は、R5年度の5バス停から8バス停に増えました。2回の調査で利用のなかったのは、R5年度同様3バス停でした。

順位	バス停名称	乗車(人数)	降車(人数)	計(人数)	日当たり(人数)
9	粟野台	25	14	39	3.3
14	八幡洞団地	15	9	24	2.0
16	岐北厚生病院	7	13	20	1.7
18	かとう整形外科クリニック セブンイレブン前	7	10	17	1.4
19	八幡洞入口	10	7	17	1.4
21	岩野田児童センター東	1	12	13	1.1
22	増田医院前	1	10	11	0.9
23	粟野口	0	11	11	0.9

●コミバス通信14号、15号の発行

令和2年度の6号、7号発行から、例年2回発行しています。令和4年度の第11号から、ぐるっとバス地区を知る「岩野田・岩野田北地区のぐるっとつながる地域」を企画し、さらに13号から「地域の歴史文化を訪ねて」を始めました。令和7年4月から祝日も運行されるのを機に、家族、友人などともコミバスで地区めぐりを行ってはどうでしょうか。

●令和5年4月から岩崎山手地区に導入した「サポート便」が継続して利用されています。

岩野田北小だより

地域と手を携え、未来を切り拓く子供を育む学校

岩野田北小学校 校長 各務 至

岩野田北まちづくり協議会さんのホームページが充実していることに驚きつつ、「岩野田北まちづくりビジョン」を拝見いたしました。達成目標③「人と地域を育むまち」の一つには、「子どもの成長を地域ぐるみで見守り、夢を育みます。」とあります。

まさに、本校は地域の皆様に支えられた1年となりました。5月の如来ヶ岳登山に始まり、さつまいも栽培、鳥羽川での鮎の放流や水質調査、クラブ活動、人権講座、福祉体験、地域学習、読み聞かせ、書道等枚挙にいとまがなく、延べ4000名以上の皆様にご協力いただきました。また、登下校の見守り、福祉施設でのボランティア活動、夏祭り、グラウンドゴルフ大会、防災訓練、花もちや門松づくり等といった、地域での様子も多く目にすることができ、学校だけで子どもは育っているわけではないことが、改めて分かりました。

さて、学校の存在価値が揺らぐ昨今、学校はどうあるべきかが問われていますが、学校でなくてもできることと、学校でなければ身につかないこととを整理する必要があります。例えば、「議論する、ものごとを多面的に捉える、譲り合う、折り合いをつける、違いを認め合う、最適解を導き出す」等々、こういった力は人との関わりの中でこそ育つこととして、あらゆる場面で大切にしていきたいと考えています。そして、全ての子どもたちが自分の願いに向かって頑張ることのできる学校でありたいと思います。

最後に、少子高齢化が日本の課題の一つであると言われて久しいですが、もれなく、岩野田北地区も人口が減少に転じていることが、「岩野田北まちづくりビジョン」の中でグラフにより紹介されています。しかし、来年度の本校の児童数は、今年度から25名増えて466名となる見込みです(1月31日現在)。皆様が作り上げてきた岩野田北地区が、さらに住みよい地域であるよう、微力ながら学校も貢献していきたいと思えます。



公民館便り



岩野田北公民館 館長 星谷 昭治

クラブ発表会を盛大に開催！

岩野田北公民館クラブ・サークル発表会はコロナ禍により、3年間中止していましたが、感染症対策が徐々に緩和されてきたことに伴い、令和5年度は規模を縮小して公民館2階ホールで開催し、そして令和6年度は従来通りの小学校体育館で盛大に開催することができました。

これにより、公民館活動はすべてコロナ以前の状態に戻りましたが、手指消毒をはじめとする感染症の諸対策は継続して行いますので、ご協力をお願いします。

クラブ・サークル発表会【10月19日】 於：岩野田北小体育館

ヨーガ（火曜・木曜）



プアリルレア フラダンス



筋トレ体操



岩野田北地域文化祭【11月3日】 於：岩野田北公民館2Fホール

かぐや第3幼稚園児の作品



老人クラブの作品



折り紙・絵手紙の会作品



令和6年度公民館講座の活動 於：岩野田北公民館2Fホール

8月 野々田万照サクソコンサート



11月 歌って笑って健康づくり



12月 寄せ植え作り

